

日本海を越えていく

実感と体感の2学期

校長 佐藤雅秀

早いもので9月も終わり、10月を迎えました。夏の残暑が厳しかった9月の初旬ではありましたが、最近では、朝晩に秋の気配が感じ取れました。また、「秋高馬肥」の言葉のとおり、澄み渡った秋の空からはその透明度から高さを感じとることもできます。2学期の始業式の際に、2学期は行事が多く、みんなが大きく成長できる学期であるとともに、季節の推移がはっきりと感じられるので体調管理に留意する学期でもある、という話をしました。各行事をとおして成長を実感し、健康で毎日を過ごす。そんな2学期であってほしいと思います。

さて、9月には、大きな学校行事が二つありました。運動会と交流学习(小学校)・修学旅行(中学校)の二つです。

【運動会】

今年度の運動会は、4年ぶりに声出し制限のない運動会となり、児童生徒の声を限りに応援する姿はとても印象に残りました。さらに、児童生徒の背中を押してくれたのが保護者や地域の皆様からいただいた声援です。声は思いの発露であり、感情の発出であり、それぞれの想いが飛び交う、盛り上がった運動会となりました。

競技も昨年度と同じというのではなく、競技する側も見守る側とともに楽しめるようにマイナーチェンジするなど、随所に工夫が見られました。

応援とパネルについては、児童生徒の思い入れが特に深かったと思います。小中学生がともに考え、意匠を凝らしたパネル作りや創意を凝らした応援パフォーマンスは、時間をかけ、何度も対話を重ねながら創りあげて当日の本番を迎えました。

赤組、白組ともに素晴らしいパネル、応援パフォーマンスでした。自分たちの想いを形にした児童生徒、その想いを汲み取り、惜しみない声援を送った観衆が一体となった運動会でした。

【交流学习・修学旅行】

小学生は、9月25日から1泊2日(高学年は2泊3日)の日程で交流学习がありました。残念ながら村上小学校との交流はできませんでしたが、職場見学あり、体験活動ありの充実した学習でした。普段なかなか見ることができない場所を見学したり、思い出に残る物づくり体験を行ったことは、児童にとって驚きや発見の連続だったことでしょう。記憶にも心にも残る交流学习でした。

中学生は、9月26日から9月29日までの3泊4日で修学旅行に行ってきました。今年度は北海道での学習ということもあり、歴史、風土、文化、地理、産業、食、人、領土等をテーマに旅行前から学習を重ね、現地学習を行ってきました。北海道ならではの自然体験や語り部との交流、コース別自主研修等をとおして、生徒は現地を訪れなければわからなかったことに触れ、刺激を受けてきたようです。

小学生、中学生ともに学校を離れ、栗島を離れての体験学習だけに、様々な学びがあったはずですが、交流学习も修学旅行も主たるねらいは学習です。文化(生活)に接し、人に接し、産業を目の当たりにすることで個人の学びの幅は広がっています。今回学んだことをこれからの学校生活に役立てることはもちろんですが、ぜひ、栗島の未来に向けて活用できることがあれば、積極的に提言していただきたいと思います。どんなに小さなことでも構いません。それが学んできた者の務めだと考えています。

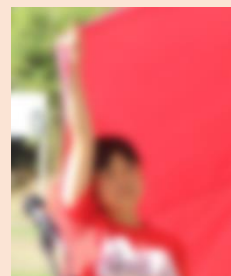
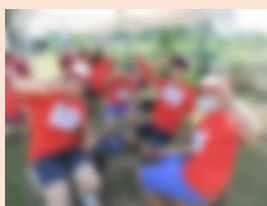
※今回の学校だよりには、前期学校評価の結果が織り込まれています。併せて御覧ください。



～運動会を振り返って～



赤 組



◎団長

中学校最後の運動会、私は、絶対に最高の運動会にしようと決意していました。初めて赤組が集まった日、私は「このメンバーなら絶対うまいく」と伝えました。それに応えるように、赤組の皆は練習に本気で取り組んだり、家や休み時間で自主練したり、本当に頑張ってくれました。最後の運動会を最高の仲間や先生方と作れて良かったです。最高の運動会にしてくれた皆が一番の勝者だと思います。本当にありがとうございました

◎パネル長

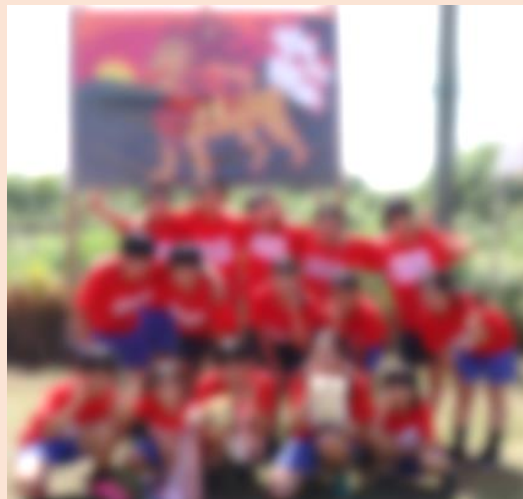
今年は去年より小学生の人数が少なく、パネルがうまいくか心配でした。中学生のサポートもあったおかげで、小学生をまとめられたと思います。パネルを描き終わった時、白組もとてもすごかったです。結果、赤組がパネル賞を取れました。赤組みんなで頑張ったからこそパネルはすごいものになったと私は思います。パネルを手伝ってくれた小学生、中学生、本当にありがとうございました！小学校最後の運動会、とても楽しかったです！

◎ダンスリーダー

初めてダンスリーダーをやったので何をすればいいのかわかりませんでした。けれど一緒にダンスリーダーになった人達といっぱい相談をして今回のダンスを作りました。そのダンスを赤組のみんなで練習しました。そのおかげで賞を取ることができました。とても嬉しかったです！！

◎ダンスリーダー

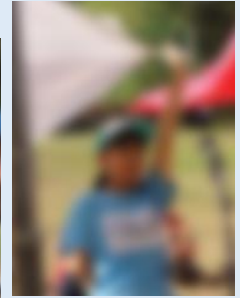
私は今年赤組のダンスリーダーをやりました。ダンスを考えたり踊ったりするのは苦手なのですが、団長や他のダンスリーダー、そして赤組の皆さんと一緒に練習よりより良いものを披露することができ、とても嬉しかったです。また中学3年生が考えた借り人競争は、他の学年に説明したり、まとめたりするのがとても難しかったです。周りの中学3年が助けてくれて他の学年に理解してもらい、とても嬉しかったです。お疲れ様でした！



～運動会を振り返って～



白組



◎団長

「競技の部、特にリレーは絶対勝ちたい」という思いを持って臨んだ運動会。白組に比べ、赤組の方が強そうでどうしようと、弱気になってしまいました。そんなときも、みんな笑顔で心配を吹き飛ばしてくれて、とても心の支えになりました。お陰で1点差ではあるものの競技の部で優勝できました。みんな、私のことを支えてくれて本当にありがとう。来年の運動会はみんなで今年を超える運動会を作り上げてください！

◎パネル長

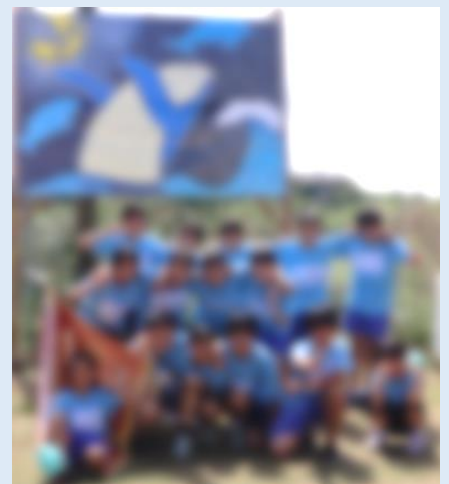
私は、今回初めてパネル長をやって不安でいっぱいでした。みんなに指示を出したり、塗る色を調整したり失敗してしまったこともあります。けれど、赤組のパネル長をつとめているしおりさんと先生からアドバイスをもらい、たまに赤組白組関係なくお互いにほめあっていたときもありました。白組みんなでこうやって応援パフォーマンスや競技を今年のメンバーでできたことは、とてもうれしかったし、自分もパネルを描く自信ができました。

◎ダンスリーダー

今年小学校最後の運動会でした。私の運動会の目標は笑顔で楽しく一生懸命応援をすることでした。この目標を意識しないでできたというくらい素晴らしく感動した印象に残る運動会でした。開会式のあいさつで、勝っても負けてもどちらの組も笑顔で終われるような運動会にしましょう！と言いました。運動会の後、みんなの顔を見ると笑顔を見せる子、感動で涙を流す子がたくさんいました。今年のメンバーで運動会ができて良かったです！

◎ダンスリーダー

「楽しんでこい」で応援席から送った、中学校生活最後の運動会。白組の皆はいつも予想以上に頑張ってくれた！結果はどうあれ、こんなに繋がりを感じた運動会は初めてでした！全力で、そして楽しんだ運動会。皆はどう感じたかな？このメンバーで結団したのは一期一会！今年度の運動会で学んだ「全力で楽しむこと」を忘れないように、来年それぞれがいる場所でも頑張ってください！離れていても、楽しむ！全力で！を大切にすること！

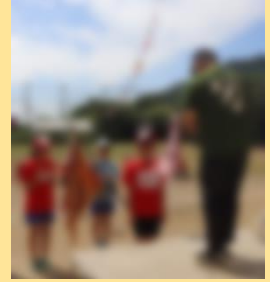


～PTA会員様より～

大運動会

保護者様

9月9日、抜けるような青空のもと、「大運動会」が開催されました。季節外れの暑さの中、日ごろの練習の成果をいかに発揮する児童生徒たち。その姿に観客席からも大きな声援が沸き上がり、子どもたちの素晴らしいパフォーマンスに涙する人の姿も見られました。チーム一丸となって練習をしてきた児童生徒の真剣な表情に圧倒され、固唾をのんで見守る観客、成功したときのグラウンドいっぱいに広がる感動の拍手。全体を通して今年もたくさんのドラマがあり、全力を出し切った子どもたちの輝いた表情は本当に素敵であり、成長も感じられました。とてもよい「大運動会」であったと思います。開催するにあたり、指導して下さった先生方、御協力くださいました教職員、保護者の皆様、たくさんの御声援をいただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。



環境について考えました。 ～環境教育出前授業の様子～

9月15日(金)新潟県地球温暖化防止活動推進センターの方々からお越しいただき、環境教育出前授業が行われました。小学校では、クイズを中心としながら、地球温暖化について学び、自分たちにできることは何かを考えました。中学校では、地球温暖化に加え、カーボンゼロの考え方、そして私たちができる行動について考えました。今年の夏も、本当に暑い夏でした。このまま地球温暖化が進むことの恐ろしさを、児童生徒はしっかりと実感できました。これが一人一人の行動につながっていくとよいですね。



お年寄りと交流しました。 ～敬老会の様子～

9月21日(木)村の敬老会が行われ、小中学生も参加しました。まず最初に元気いっぱいの島っこソーランを披露。迫力のある踊りを楽しんでいただきました。その後はいろいろなテーマに沿ったクイズを出し、お年寄りの方々から答えてもらいました。小中学生も楽しそうに答えを相談しながら、一緒に問題を解きました。お年寄りの方々からも大いに喜んでもらうことができました。

